

重要データを瞬在鍵でプロテクト

最強の暗号レベルと簡単操作を

実現したデータセキュリティ製品



完全認証・完全保管・完全消去

1. 完全認証

N-CRYPT DS をパソコンの USB キーに差し込む事によって「瞬在鍵」と呼ばれる暗号鍵を発生させます。さらにパスワード入力と組み合わせることにより、強固な個人認証をおこなうことができます。

2. 完全保管

N-CRYPT DS は暗号鍵と、暗号発生プログラムとを分離してデータを暗号化します。

その暗号鍵は「瞬在鍵」と呼ばれ、その都度異なった暗号鍵を用いており、さらに暗号化には変則的にデータを分割する可変ブロック暗号方式を採用して、それぞれのブロックを異なる「瞬在鍵」で暗号化をおこなっています。こうすることにより、完全に保護された暗号化ファイルを作成することが出来ます。

3. 完全消去

N-CRYPT DS は独自の暗号化方式を応用して、データを二度と元に戻せない状態に暗号化処理をして消去することができます。この方法でデータを消去すると完全に破壊された不規則な磁気となるため、復元ソフトや残留磁気の読み取り方式などを用いてもデータを元に戻すことは出来ません。(一度消すと絶対に戻せないでデータを消去する際はご注意ください。)

瞬在鍵とは

「瞬在鍵」とは弊社が開発した超非線形アルゴリズムを用いた暗号発生メカニズムで、その使用のたびに異なった暗号鍵を発生させる技術です。この暗号化のたびに異なる鍵を発生させる「瞬在鍵」ですが、データを復号する際には暗号化に用いた鍵を確実に再生成することが出来ます。この一見、矛盾するような鍵生成メカニズムですが、この技術が当社独自の理論を用いた「瞬在鍵」技術で、N-CRYPT DS の強固なセキュリティ機能の基礎となっています。この「瞬在鍵」理論と可変ブロック暗号方式を組み合わせることでファイルの暗号化を行う N-CRYPT DS は最強度のセキュリティレベルを誇っています。

USB ポートに差し込むだけのカンタンな利用方法

高度な暗号理論を用いている N-CRYPT DS ですが、その利用方法はとてもシンプルです。N-CRYPT DS のソフトをインストールしておけば、N-CRYPT DS をパソコンの USB ポートに接続するだけで、デスクトップに金庫とシュレッターのアイコンが現れます。

これらのアイコン上にファイルをドラッグ & ドロップするだけで、ファイルをロックまたは消去することができます。ロックしたファイルは、パソコンのハードディスクに保存されますが、コピーや移動ができますので、記録メディアに保存したりメールに添付することも可能です。

金庫内は、通常のエクスプローラーと同様の操作でフォルダの作製などもできますので、ロックしたファイルの整理も簡単に行えます。

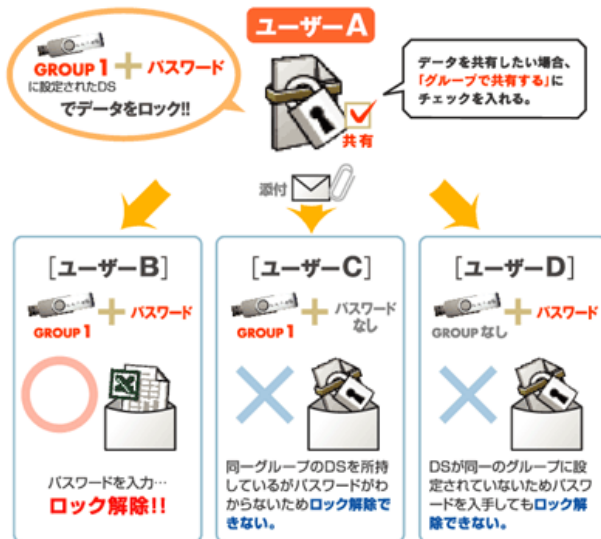
こんなケースに対応します

- パソコンの盗難、紛失
- データを保管したメディアの盗難、紛失
- Winny などの P to P ソフトによる情報漏洩
- パソコン廃棄時のデータ消去

その他の特徴

グループでの共有利用が可能

複数の N-CRYPT DS をグループ登録をすることによって暗号化したファイルをグループで共有することが出来ます。このときにはファイルをロックする際に「グループ共有」設定でロックする必要があります。



暗号化したファイルはメールへの添付や CD-R、DVD などへの記録、圧縮も可能

暗号化したファイルは特殊なファイルではないので、他のファイルと同様にメールへの添付、CD-R や DVD への記録などが可能です。また圧縮ソフトを用いた圧縮を行ってもファイルが破損してしまうことはありません。

※他の人へ暗号化したファイル渡す場合には、グループ登録をした N-CRYPT DS で共有設定をしたロックファイルでないと渡した人が読み取ることは出来ません。

期間限定ファイルの作成

ファイルをロックする際に期限を設けることが出来るので、この期限を過ぎたファイルを復号化することができなくなります。